

令和元年度 事業報告書

平成31年4月1日～令和2年3月31日

学校法人 かもめ幼稚園

理事長 森岡 敏人

1. 法人の概要

(1) 設置する幼稚園

かもめ幼稚園 鳥取県米子市夜見町2568

(2) 定員及び園児数

定 員 数	325人
令和元年5月1日現在の園児総数	178人
5歳児クラス	61人
4歳児クラス	57人
3歳児クラス	44人
2歳児クラス	16人

(3) 令和元年年5月1日現在の役員・教職員等の員数

区 分	人 員
理 事 長	1人
理 事	4人
評 議 員	11人
監 事	2人
役員合計	18人
教 員 等	24人
職 員 等	5人
教職員等合計	29人

(注) 教員等には講師2人・教育補助教員7人、職員等には臨時職員2名を含めています。

(4) 園児数および教職員数の経年推移(5月1日現在)

項 目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
園 児 数	191人	199人	200人	178人
教職員数	23人	26人	28人	29人
教員等	20人	22人	24人	24人
職員等	3人	4人	4人	4人
教員一人当り園児数	9.5人	9.0人	8.3人	7.4人

(5) 令和元年度の保育料等

①保育料等の金額

項 目	金 額
入 園 料 (受 付 時)	5,000円
保 育 料 (月 額)	3歳以上 市町村が定める価格 2歳児まで 24,000円
施 設 設 備 費 (月 額)	4,000円
給 食 費 (1 食 当 り)	300円
P T A 会 費 (一 家 庭 月 額)	500円
預 り 保 育 (月 額)	6,000円
預 り 保 育 (日 額)	600円
夏・冬・春の各休園期間中 の 預 り 保 育	日額 800円 月額 10,000円

(6) 納付金等経年推移

園児納付金内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
入 園 料 (受 付 時)	20,000円	20,000円	20,000円	0円
入 園 事 務 費 (受 付 時)	1,000円	1,000円	1,000円	5,000円
保 育 料 (月 額)	24,000円	24,000円	24,000円	3歳以上 市町村が定める価格 2歳児まで 24,000円
施 設 費 (月 額)	4,000円	4,000円	4,000円	4,000円
給 食 費 (1 食 当 り)	300円	300円	300円	300円
暖 房 費 (冬 季 月 額)	1,000円	1,000円	1,000円	0円
P T A 会 費 (一 家 庭 月 額)	500円	500円	500円	500円
預 り 保 育 (月 額)	6,000円	6,000円	6,000円	6,000円
預 り 保 育 (日 額)	600円	600円	600円	600円

*令和元年10月1日～幼児教育無償化が始まる。

3歳の誕生日前日より保育利用が無償化となる。預かり保育も対象家庭には保育料が無償化となる。また、副食費免除対象家庭は給食1食80円の負担のみとなる。

2. 事業の概要

(1) 令和元年度の本園の事業内容

①本園の教育目標は以下の4つです。

(ア) ゆたかな心、やさしい子

美しいものを素直に美しいと感じとる心、豊かな情感や特性の芽を育てる。

(イ) みんな仲よく、きまりのある子

園の生活を楽しみながら自立と協調の心を養い、ひととかかわる力を育てる。

(ウ) よく遊び、よく学びとる子

戸外活動を多く取り入れ、明るく健康で、安全な生活習慣を体得する。

(エ) 自分でしようと努める子

体験活動を巾広く、意欲や自信・耐性を育て、小学校への自然な移行を図る。

②令和元年度の教育活動

ゆったりした敷地を持つ本園は、幼児にとってよい教育環境にあると自負しています。良い環境に恵まれるばかりでなく教職員全員が園児・保護者としっかり向き合うことにより相互に高め合うことができ、本園の掲げる教育目標を十分に達成したいものと意識しています。

4月には新入園児45名を迎えました。初めての集団生活の中に入って戸惑う子どもたちを一日も早く自立と協調の心を養う方向へもっていくことができました。

後述しています園行事を通して十分に教育目標の実をあげることができ、3月にはかもめ幼稚園の教育理念で育った60名の卒園生を送り出すことができました。

③本年度は自然災害が多く発生した年でした。台風、中部地震、二度の大雪で三回も休園措置を取り、園児の安全確保に努めました。保護者は休園を快諾して下さり、問題はありませんでしたが、中部地震の時は、園バスを運休にしたため、全園児を親元に帰すのに時間がかかりました。

色々な災害を想定して避難訓練を行っているので、園児も速やかに保育者の指示に従えるようになりました。

④今後の課題

本園は創立以来46年を経過し、平成18年度には園舎・施設など全面改装・整備ができました。

このよい教育環境を充分生かし、これからは内に向かって保育実践に努め、その実を高めかもめの教育理念を全うしたいと考えます。

また、地域の人との繋がりも大切に、より良い子どもの育ちを保証していきたいと考えます。

(2) 当該事業年度の教育事業及び活動報告

①園行事の実施状況

年 月	行 事
令和元年 4 月	始業式、入園式、参観日、保護者総会、家庭訪問
令和元年 5 月	内科検診、歯科検診、尿検査、親子遠足
令和元年 6 月	小運動会、プール開き、手づくり講習会、ガイナール教室
令和元年 7 月	七夕まつり、お泊り会、個人懇談、終業式、夕涼み会
令和元年 8 月	夏季保育、夏季預かり保育
令和元年 9 月	始業式、秋の大運動会、参観日
令和元年 10 月	リズム参観、園外保育、コンパ&入園説明会
令和元年 11 月	鬼太郎ロード見学、ガイナール教室、かもめバザール
令和元年 12 月	作品展、クリスマス会、個人懇談、終業式
令和元年 1 月	始業式、もちつき大会、一日入園
令和元年 2 月	豆まき、生活発表会、お別れ遠足
令和元年 3 月	お別れ会、修了式、終業式

②毎月の園行事

当園は、毎月「誕生会」「園外保育」「避難訓練」を行っております。

③各種の園児の体験教育

当園は、園児の知育・体育発達促進のため毎月講師を招いて「ジョイキッズによる体操教室（月 2 回、年長及び年中児対象）」、「英語で遊ぼう（月に 2 回、年長全員対象）」を行っております。

④教職員研修

教職員の資質向上及び園児及び保護者と正面から向き合うことができるよう「子どもの成長を話す会」を月例にし、内部研修を行っております。

令和元年 8 月 19 日 20 日の両日、静岡県で開催されました第 10 回幼児教育実践学会に於いて、「幼稚園における特別な配慮を要する子どもと保護者への支援とは」のテーマで口頭発表をしました。幼稚園が発達障がいのある子どもとその家族に介入をおこなうことで、教育・医療・福祉の分野との連携によって、継続支援に繋がったケースです。子どもの様子を一番身近に把握することができる保育者の関わり、園全体の支援における現状と課題を明らかにしました。今後の課題として、常に専門的な知識を学び、早期の段階で子どもや保護者にかかわっていくことの必要性を実感しています。

また、令和元年度は働き方改革の一環で、「コミュニケーション力アップで業務効率を高める職場づくり」を目標に、外部講師を招き職員研修を重ねました。①会議時間・残業時間の見える化②業務分担の見直し③若手職員の育成 等に取り組み、職員の意識改革に

も繋がりました。今後は残業や会議時間などの記録を継続しつつパートも含めた全職員のコミュニケーションをさらに増やし、目的や成果をフィードバックし続け、更なる取り組みの推進につなげていきます。

⑤保護者のサークル

主体的・自然発生的に誕生したサークル活動です。無理なく楽しい集いを定期的に行いました。

(ア) 合唱サークル「かもめハーモニー」

週に1回練習し園児と共に誕生会・クリスマス会等に参加します。

⑥施設設備について

(ア) 当年度に設置した施設

該当なし

(イ) 当年度に購入した主な設備

バス・送迎用乗用車用ドライブレコーダー 3台 181,116円

スポットライト 2台 330,000円

(ウ) 修了生寄付

カラーマット4枚・カラー運動棒・ウォータークーラー

⑦借入金及び資金の状況

新園舎の建設資金として平成17年度に日本私立学校振興・共済事業団から長期資金として8,000万円を借り入れています。

令和元年度の同借入金の返済額は273万円でした。その結果、令和元年度末の借入金残高は1,092万円になりました。